

# 第68回 日本小児保健協会学術集会

沖縄県での開催は、前回の1982(昭和57)年以来、39年ぶりとなりました。当初は、会場での開催に向けて準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、完全なWeb開催へと変更いたしました。実行委員会では、より多くの方にご参加いただけるよう、プログラムの充実に力を注ぎました。

その結果、約1,000名以上の方々にご参加いただき、盛況のうちに終了することができました。

## 開催概要

開催名称	第 68 回日本小児保健協会学術集会
会頭	宮城 雅也 (公益社団法人 沖縄県小児保健協会会長)
テーマ	大きな和で育む 子どもの未来
会期	オンデマンド配信期間:2021年6月16日(水)~6月30日(水) リアルタイム配信期間:2021年6月18日(金)~6月20日(日)
会場	Web 開催
プログラム委員	会頭 宮城 雅也 (沖縄中部療育医療センター) 委員長 當間 隆也 (kukuru きっずクリニック) 委員 上原 真理子 (うえはらこどもクリニック) 勝連 啓介 (平安病院) 金城 紀子 (琉球大学病院) 小濱 守安 (沖縄南部療育医療センター) 棚原 睦子 (沖縄県小児保健協会) 照屋 明美 (沖縄県小児保健協会) 野村 れいか (沖縄国際大学) 浜端 宏英 (アワセ第一医院) 比嘉 千賀子 (沖縄県八重山保健所) 屋良 朝雄 (那覇市立病院)
大会事務局	公益社団法人 沖縄県小児保健協会 〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川 218-11 番地
運営事務局	株式会社沖縄コングレ 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 3-1-1 日本生命那覇ビル

## 会頭挨拶

第68回日本小児保健協会学術集会

会頭 **宮城 雅也**

(公益社団法人 沖縄県小児保健協会会長)



この度、第68回日本小児保健協会学術集会を2021(令和3)年6月18日(金)から20日(日)の3日間にわたり、宜野湾市にある沖縄コンベンションセンターで開催する予定でしたが、当実行委員会で話し合った結果、新型コロナウイルスのさらなる感染拡大防止の観点から、皆様の安全を第一にWeb開催とすることにいたしました。

今回の学術集会のテーマは、沖縄の心を表現した「大きな和」、皆が協力しあうという意味の「ゆいまーる」、日本古来の「大和の心」、多種多様な人々を快く受け入れる「和の心」それらを集約し「大きな和で育む 子どもの未来」と題し、地域で多種多様な人々の心が繋がることで子ども達の未来を拓いていこうとの思いを込めました。

近年、家族を取り巻く環境は大きく変容し、個々のライフスタイルの多様化によって、より複雑化しております。その反面、社会生活を営むうえでの人間関係や家族関係は希薄化しており、それに伴う課題は山積してきております。そのような状況のなか今年も、新型コロナウイルス感染拡大が世界中に大きな衝撃を与え、人々に新しい生活様式をもたらしました。なかでも、ソーシャルディスタンスが求められることで、子どもの成長に欠かせない人と人のふれあいや、保健医療対策の恩恵を享受することが難しくなることが予想されます。

第68回日本小児保健協会学術集会は、どのような社会環境においても、子どもの健やかな未来を拓くため、親子に寄り添い支援できる社会を目指し多様な視点で課題を共有できる意義のある学術集会になると考えます。

また、母子保健関係者をはじめ保健・医療・行政が連携を図ることで、親や子ども達を地域全体で支える社会を目指します。

本来であれば、沖縄という地を肌で感じていただく開催を予定しておりましたが、沖縄でのご参加ができなくとも有意義な学術集会をお届けできるようスタッフ一同、精一杯準備を進めてまいります。

沖縄の「若夏」に思いを馳せつつ、Web開催となる本学術集会へご参加いただけますと幸いです。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

# 日程表 LIVE (オンタイム) 配信プログラム

	6月18日(金)のみ	6月19日(土)のみ	6月20日(日)のみ
9:00	9:00~9:15 <b>開会挨拶</b> <span>LIVE配信</span> 🕒 15分	9:00~10:00 <b>特別講演2</b> 大きな支援の力で 歴史の象徴を取り戻す —首里城再建を目指して— 座長：宮城 雅也 演者：高良 倉吉	
10:00	10:00~11:00 <b>特別講演1</b> Digital Social Innovation 座長：小枝 達也 演者：Audrey TANG	10:00~11:00 <b>特別講演3</b> 私たちはふつうに老いることができない ～親たちの体験から考える社会的支援 のあり方～ 座長：岡 明 演者：児玉 真美	<b>ランチョンセミナー2</b> 治療できるようになった神経筋疾患 ～デュシェンヌ型筋ジストロフィーを 見逃さないための早期診断のポイント～ 座長：奥村 彰久 演者：船戸 道徳 共催：日本新薬株式会社  <b>ランチョンセミナー3</b> 睡眠治療で広げる 子どもの未来と可能性 —神経発達症の小児の睡眠問題への 介入から実感する睡眠の重要性— 座長：岡 明 演者：菊池 清 共催：ノーベルファーマ株式会社 ／株式会社メディパルホー ルディングス
11:00	11:10~11:40 <b>会頭講演</b> 大きな和で育む子どもの未来 —沖縄の小児保健の過去・現在から未来へ— 座長：平山 雅浩 演者：宮城 雅也	11:00~12:00 <b>教育講演4</b> ワクチン接種ためらいへの対応 座長：安慶田 英樹 演者：岡田 賢司	
12:00		12:00~13:00 <b>ランチョン セミナー2</b>	12:00~13:00 <b>ランチョン セミナー3</b>
13:00		13:15~14:15 <b>総会</b> 主催：日本小児保健協会	13:00~14:30 <b>日本小児保健協会企画 若手シンポジウム2</b> 性教育の多様性 ～ミライはどうなっている？～ 座長：中井 靖 演者：Ronni Alexander 津田 聡子 桑江 喜代子

	6月18日(金)のみ	6月19日(土)のみ	6月20日(日)のみ
14:00	<p>後日オンデマンド配信 🕒 60分</p> <p>14:00~15:00 <b>基調講演</b> 子どもの未来のための小児保健の役割 座長：宮城 雅也 演者：小枝 達也</p>	<p>↓</p> <p>後日オンデマンド配信 🕒 90分</p> <p>14:00~15:30 <b>第5回多職種のための 投稿論文書き方セミナー</b> 主催：日本小児保健協会</p>	<p>↓</p>
15:00			
16:00		<p>LIVE配信 🕒 60分</p> <p>15:30~16:30 <b>教育講演5</b> ①胎児からはじめるアレルギー対策 ②子どものアトピー性皮膚炎の 予防・治療戦略 —スキンケアからプロアクティブ療法まで— 座長：成田 雅美 演者：大矢 幸弘</p>	
17:00	<p>後日オンデマンド配信 🕒 120分</p> <p>16:30~18:30 <b>第9回 傷害予防教育セミナー</b> 主催：日本小児保健協会</p>	<p>LIVE配信 🕒 120分</p> <p>16:30~18:30 <b>日本小児保健協会企画 若手シンポジウム1</b> コロナ禍におけるICTを活用した先進的 な取り組み 座長：森藤 香奈子 小島 令嗣 演者：三浦 真澄 北島 康司 石井 隆大 今井 雄一郎 矢野 浩二郎 三浦 絵莉子</p>	
18:00			

# 日程表 オンデマンド(録画)配信プログラム

6月16日(水)～6月30日(水)		
<b>教育講演1</b> ⌚60分 小児医療と医療倫理 ～立ち止まり、選択を意識し、中庸を目指す～ 座長：浜端 宏英 演者：金城 隆展	<b>教育講演12</b> ⌚60分 キズ・キズあとに対する形成外科手技を 応用した小児先天性疾患の治療 座長：清川 兼輔 演者：清水 雄介	<b>シンポジウム3</b> ⌚100分 子育て世代包括支援センター (母子健康包括支援センター)が目指すもの 座長：山縣 然太郎 演者：佐藤 拓代 島 香苗 島袋 裕子
<b>教育講演2</b> ⌚60分 3歳児検尿・学校検尿の 子ども腎臓病診療における役割 座長：五十嵐 隆 演者：中西 浩一	<b>教育講演13</b> ⌚60分 体罰としつけの間にあるもの 座長：安次嶺 馨 演者：西澤 哲	<b>シンポジウム4</b> ⌚100分 周産期医療体制・支援体制の実践 座長：屋良 朝雄 演者：吉田 朝秀 真喜屋 智子 宮 貴子 鎌田 晃子
<b>教育講演3</b> ⌚60分 母子手帳の温故知新 座長：宮城 雅也 演者：中村 安秀	<b>COVID19対応 基本シンポジウム</b> ⌚140分 COVID19と子どもの未来・レジリエンス 座長：高橋 孝雄 森内 浩幸 演者：高橋 孝雄 森内 浩幸 半谷 まゆみ 山崎 嘉久	<b>シンポジウム5-1</b> ⌚60分 神経発達症セミナー1 座長：山下 裕史朗 演者：平岩 幹男
<b>教育講演6</b> ⌚60分 成育基本法を活用した わが国の小児保健の課題解決に向けて 座長：秋山 千枝子 演者：五十嵐 隆		<b>COVID19対応 分野シンポジウム1</b> ⌚110分 コロナ禍での経済危機と子どもの貧困 座長：武内 一 演者：阿部 彩 菅原 ますみ 仲村 卓之
<b>教育講演7</b> ⌚60分 子どもの肥満症 Q&A 一子どもの肥満症に対する 正しい理解と対応法の普及を目指して～ 座長：平山 雅浩 演者：岡田 知雄	<b>COVID19対応 分野シンポジウム2</b> ⌚90分 コロナに負けない! 災害に負けない! ～コロナ禍での医療的ケア児への関わり方～ 座長：岡 明 演者：土島 智幸 緒方 健一	<b>沖縄チャレンジ企画 シンポジウム</b> ⌚110分 成人期へつなぐ切れ目のない発達支援を 実現するために 座長：勝連 啓介 演者：眞楽田 恵 羽地 知香 比嘉 昌哉
<b>教育講演8</b> ⌚60分 メディア依存からアウトメディアへ 座長：前田 美穂 演者：山縣 然太郎	<b>シンポジウム1</b> ⌚140分 沖縄の子どもたち ～むし歯減少の先に見えてくるもの～ 座長：當間 隆也 演者：田村 文誉 比嘉 千賀子 山城 いと子 加藤 真由美	<b>市民公開講座</b>  ⌚90分 子供の生活習慣がもたらす生活の質 ～沖縄県小児保健協会 子どもの生活習慣 対策委員会の取り組み～ 座長：上原 真理子、勝連 啓介 演者：安次嶺 馨、吉田 朝秀 浜端 宏英、山代 寛 野田 直美、垣花 道朗
<b>教育講演9</b> ⌚60分 子どものアトピー性皮膚炎の予防・治療戦略 ～スキンケアからプロアクティブ療法まで～ 座長：山口 さやか 演者：江藤 隆史		<b>シンポジウム2</b> ⌚90分 子ども期の「生活の質」から 生活習慣を考える 座長：吉葉 研司 演者：吉葉 研司 野井 真吾
<b>教育講演10</b> ⌚120分 乳幼児健診 ～関連領域のスクリーニングを考える～ 座長：小濱 守安 演者：仁科 幸子 金城 健 鈴木 幹男	<b>教育講演11</b> ⌚60分 子どもの運動スポーツとサプリメント・ ドーピング～管理栄養士の視点から～ 座長：原 光彦 演者：杉浦 令子	

※教育講演4・5は「LIVE(オンタイム)配信」のみ。

主催：第68回日本小児保健協会学術集会

視聴無料  
お申込み不要！

# 市民公開講座

## 子どもの生活習慣がもたらす生活の質

～沖縄県小児保健協会 子どもの生活習慣対策 委員会の取り組み～

### プログラム

#### 基調講演

『胎児から始める生活習慣病の予防～童(わらび)どう宝の思想～』

講演：安次嶺馨(子どもの生活習慣対策委員会 委員長)

#### (1) 周産期小委員会

『受動喫煙から赤ちゃんと家族を守りましょう』

講演：吉田朝秀(琉球大学病院)

#### (2) 食育小委員会

『朝ごはんから始まる元気な一日』

講演：浜端宏英(アワセ第一医院)

#### (3) 生活習慣小委員会

『沖縄県次世代健康教育副読本作成とそれをもとにした小学校での出前講座の経験』

講演：山代 寛(沖縄大学)

#### (4) 歯科小委員会

『「子どものむし歯0(ゼロ)へのチャレンジ」- 歯科小委員会の取組 -』

講演：野田直美(沖縄県歯科衛生士会)

#### (5) 運動・遊び小委員会

『子どもの生活習慣を子どもの生活の質(QOL)から考える

～子どものウェルビーイングを充実させるための遊びの可能性～』

講演：垣花道朗(NPO法人沖縄県学童・保育支援センター)

オンデマンド配信  
2021年6月16日(水)  
～6月30日(水)

 YouTube  
配信します！

<https://www.okinawa-congre.co.jp/jsch2021/>

-お問い合わせ先-

第68回日本小児保健協会学術集会 運営事務局 TEL 098-869-4220 Email: jsch2021@okicongre.jp

# 第68回 日本小児保健協会学術集会報告

## 第68回日本小児保健協会学術集会（沖縄開催）の総括

沖縄県小児保健協会  
副会長 **當間 隆也**

「やっと始まった、、、」2021（令和3）年6月18日の9時、宮城会長の開会挨拶で第68回日本小児保健協会学術集会が始まりました。

発表者も参加者も現地にいないWeb開催。今では当たり前になっているWeb開催ですが、紆余曲折を経てなんとか開催に漕ぎつけました。前回学術集会から半年後の開催でもあり、一般演題や参加者が集まるのか不安でしたが、結果は予想を上回る1,000人以上の参加者数。準備委員会、実行委員会、演者や参加者の皆さん、日本小児保健協会のバックアップ、その他関係するたくさんの皆様方のご協力の賜物です。感謝しかありません。本当にありがとうございました。開催までの道のりを簡単ではありますがお伝えいたします。2017（平成29）年6月に沖縄開催が承認されました。沖縄県で日本小児保健協会学術集会が行われるのは、1982（昭和57）年の知念正雄会長以来2度目です。

メインテーマは、「大きな和で育む子どもの未来」。「沖縄」と「大和（やまと）」の心を含め、「つながること」が基本で大切なことを表しました。ポスターの作成が結構大変でした。好みは十人十色。フォントや字の大きさ、色、キャラクター、背景、つながるイメージ等喧々諤々議論は白熱し、いつになったら決まるんだろうと気を揉んだものです。結果的に投票で決定し、微調整を経て素晴らしいポスターが出来上がりました。会場は当初コンベンションセンターを予定していましたが、2019（令和元）年12月に発生した新型コロナウイルス感染症の影響は凄ま

じく、結局前年同様2年連続のWeb開催に決定しました。Web開催に決定したことでプログラム編成がだいぶ変わりました。録画して配信すること（オンデマンド配信）が可能になったことで、講演をお願いしたい先生方のスケジュール調整がちょっと楽になりました。学術集会準備委員会、実行委員会の皆様からたくさんの著明な講師の推薦や企画の提案が増えました。録画の時間調整では難航もありましたが、結果的に大変密度の濃い、充実したプログラムを組むことができました。台湾のデジタル大臣であるオードリー・タン氏に始まった3つの特別講演はいずれも聞き応えがあり、大切なメッセージがあり、今でも心に残っています。



ポスター

小枝達也日本小児保健協会会長の基調講演、13セッション16題の教育講演、COVID19対応を含む10セッション29題のシンポジウム、168題の一般演題、市民公開講座等バラエティーに富んだプログラムに対して、試聴する時間が足りない、もっと試聴する時間が欲しいという要望が多く、オンデマンド配信期間を延長できたのは嬉しいことでした。歯っぴ〜プロジェクトの成果や生活習慣対策委員会による市民公開講座、周産期医療体制の紹介、チャレンジ企画として行った成人期へつなぐ切れ目のない発達支援の試みなど沖縄独自のプログラムでは、県内の多くの演者の方々に御協力をいただきました。このつながりは、これからの沖縄県小児保健協会の活動においてとても大きな財産になります。

さて、開催ギリギリまで懸念していたのは、小児科専門医単位取得の問題です。Web開催で単位の取得はできるのか？日本専門医機構の認定基準の説明は二転三転し、1週間前になってもまだ許可が下りません。開催数日前にようやく許可が下りた時には本当に安堵しました。その後、単位の受講証がダウンロードできない等のトラブルがありましたが速やかに解決したことをご報告いたします。

振り返ると、書ききれないほどまだまだたくさんの方がいました。その都度みんなで話し合い、協力し、まとまって一丸となり、成功裡に学術集会を終えることができました。繰り返しますが、ご参加いただきました皆様、関係するたくさんの方々のおかげです。心からありがとうございました。

追記：学術集会終了後の影響は大きく、以下の原稿があり、市民公開講座は現在でもYouTubeで閲覧可能ですので情報を共有いたします。

1. 沖縄県小児科医会会報 第39号 2021(令和3)年 12月 P71-72第68回日本小児保健協会学術集会を無事終えて 宮城雅也
2. 小児歯科臨床 2021(令和3)年11月号 P 6-57 特集：第68回日本小児保健協会学術集会ー大きな和で育む子どもの未来ー Web開催「第68回日本小児保健協会学術集会」について 宮城雅也

沖縄県幼児のむし歯ワーストからの脱却  
「親子で歯っぴ〜プロジェクト」の成果について 比嘉千賀子

子どもの食べる機能の気づきと対応  
ー小児歯科医としての地域活動ー 加藤真由美

- ・乳幼児の歯や口の機能の発達とその支援について 田村文誉
- ・日本の子どもにおける“からだと心”の試練ー子どもは「遊び」でヒトになり、人間になるー 野井真吾
- ・子どものむし歯0（ゼロ）へのチャレンジー歯科小委員会の取り組みー 野田直美
- ・母子手帳の温故知新：歯科保健の視点を加えて 中村安秀

3. YouTube市民公開講座「子どもの生活習慣がもたらす生活の質」～沖縄県小児保健協会子どもの生活習慣対策委員会の取り組み～

沖縄県小児保健協会のホームページ

→ 研修会・セミナー・講習会

→ 市民公開講座のご案内下段の「YouTubeはこちらから」をクリック

<https://www.youtube.com/watch?v=LJ6IXsxk6LM>



〈引用文献〉 沖縄の小児保健 令和4年3月 第49号